

# 教学 IR における WebBT の改善のための シラバス標準化とラーニングアナリティクス 進捗報告

清水 豪士

Department of Information Systems Engineering,  
Graduate School of Engineering  
u155016@st.pu-toyama.ac.jp

12:10-12:35 Friday, December 10, 2021,  
Toyama Prefectural University.

## 進捗

- 教員向けのシラバス標準化のためのシステム構築

## 学生用システム

- 学生用の方はほぼ完成している

## シラバス作成用システム

- サーバー上で動くようにした
- 実際に入力することで元々シラバス用にあった csv ファイルを上書きする
- また、登録と同時にスクレイピングを行う。
- ただ検索結果のページ数が少ないとエラーになる。

## 課題

- 学生用システムとシラバス作成用のシステムの連動

## 内容

- 学生用システムで作成したフォルダ名が自分で省略した形で、シラバス作成で出力する際フォルダ名が正式名称のため、その部分を合わせる必要がある。
- この修正がおそらく解決すれば連動できると思うけど、確証はない。

- システム開発系の研究なので、アンケート等を行いたいと考えている。

### アンケート項目

- システム開発系の論文をいろいろ読んだ感じ、似たようなアンケート項目が多い。
- 5段階評価やSD法（対立した形容詞での5段階評価）を使っている。
- 操作性や、レイアウトの親切さ、使用感のストレス等のシステムを使用したときに感じる部分のアンケート項目が多い。

### 問題

- アンケートする人数が少ない。

## まとめ

- 進捗報告を行った.
- 課題等の報告

## 課題

- 本論に取り組んでいく
- システム改善
- 数値実験